

## 八戸市立市民病院医誌 投稿規定

### 投 稿

1. 本誌に掲載する論文は、他誌に未発表のものとする。
2. 論文の採否は編集委員会が決定する。また、査読委員（編集委員1名及び編集委員長が任命した院内の専門医師1名）の意見に基づいて、原稿の体裁、内容などについて著者に訂正を求めることがある。
3. 本誌に総説、原著(原則として本文8000字以内、図表15枚以内、引用文献20以内)、症例(400字以内、図表10枚以内、引用文献10以内)などの欄を設ける。
4. 他の文献から文章、図、表などを転載する場合は、あらかじめ著作権者の了解を得ること。
5. 投稿の際は論文及び図表データを記憶メディア（USB,CD）に保存して、編集委員会事務局に提出する。

### 執 筆

[表紙]

表 題

所属 八戸市立市民病院 ○科

執筆者名

Key words：日本語(英語)で3つまで、例：頸椎（cervical spine）,

脚注：英文のタイトルと所属及びローマ字綴りの筆者名を付記すること。

例：Regression of the pseudotumor following C1 laminoplasty.

Dept. of Orthopaedic Surgery, Hachinohe City Hospital Futoshi Suetsuna, Mitsukuni Mochizuki,

要 旨：和文400字以内且つ英文250語以内

[本文]

1. 口語体、新かなづかい、常用漢字を基準とする。
2. 数字は算用数字を使い、度量衡などの単位はm,cm, mm, ml, g, mg, mmHg, kcal, 36℃,等として国際的符号を用いること。
3. 論文の最後に、その概要がわかる「まとめ」をつけること。

[図・表]

1. 図・表には必ず図1、表1のように一連の番号をつけること。
2. 図・表には説明を入れること。
3. 写真は出来るだけ、JPG等で記憶メディア(USB,CD)に保存して提出すること。
4. 写真は一般に白黒とする。ただし病理標本やカラードップラーなどはカラー写真として受け付ける。

[文献]

1. 引用文献は本文の当該事項の右肩に<sup>1)</sup>、<sup>2)</sup>、<sup>7)</sup>、<sup>9)</sup>のごとく出現順に通し番号を附すこと。
2. 著者名は3名まで記し、4名以上の場合は3名のあとに、他(日本語文献), et al(外国文献)とする。
3. 頁ははじめの頁-終わりの頁, 発行年数は西暦とする。

•和文雑誌- 著者名：論文名. 雑誌名, 巻：頁, 発行年数.

例：1) 戸一郎, 八戸二郎, 八戸三郎, 他: 八戸市における人口動態の推移. 整形外科, 52: 123-126, 2009.

•\*欧文雑誌- 雑誌名はIndex Mediusの省略法に準拠し、論文名の文頭のみに大文字、その他は和文雑誌と同じ。

例：1) Hachinohe I, Hachinohe J, Hachinohe S, et al: A change of the movement of population in Hachinohe city. Spine, 52: 123-126, 2009.

•\*単行本- 単行本では著者名：書名, 版数, 頁, 発行者名, 発行地名, 発行年. の順に書くこと。特に参考にした頁があるならp.12-15のように書く。

例：1) 八戸一郎：外傷の診断と治療, 28版, p12-15, 南江堂, 東京, 2009.

編 集

1. 別刷りは20部まで無料、それ以上は実費を請求する。所要部数を最終原稿提出時に朱記しておくこと。
2. 論文の校正は編集委員会で行い、校正後著者に一度返却し、訂正後再提出して、

最終原稿とする。

3. 掲載料は無料とする。
4. 本誌に掲載された論文等の著作権は八戸市立市民病院(編集委員会)に帰属する。
5. 掲載は総説、原著、症例報告、その他の順とし、編集委員長が最終決定を行う。

#### 利益相反 (conflict of interest) の開示

論文の内容について利益相反の有無を明示する。論文の内容に影響を及ぼしうる資金提供、雇用関係などがある場合、特に研究に際して受けた営利企業、各種団体からの支援がある場合は、関係した企業・団体名を明記する。

例：利益相反：なし

利益相反：あり。本研究に関する費用は〇〇〇〇（企業名・団体名）が（一部）負担した。